

今年度は総勢18名で挑みました!

11月9日(日)に燕・弥彦PTA連絡協議会主催の親善ソフトバレーボール大会が分水中学校体育館で開催され、大関小学校からは「フレンドリー」部門に「どすこい大関 2025」が参加しました。

3試合戦いましたが、全ての試合でメンバー同士が声をかけ合い、励まし合いながら、最後までボールを追いかけてプレーしました。勝利を目指して全力で取り組む姿は頼もしく、チームワークの良さが光っていました。参加して下さった保護者の皆様、大変ありがとうございました。来年度も多くの方々のご参加をお待ちしています。ソフトバレーボールに興味のある方は、いつでも大関小学校(☎63-2790)までご連絡ください。



2日(火) 全校朝会
個別懇談①・4限放課
3日(水) 校外学習(4年)
個別懇談②・4限放課
4日(木) 個別懇談③・4限放課
5日(金) 委員会
8日(月) 諸経費振替日
9日(火) 読み聞かせ(5年)
スクールカウンセラー来校日
11日(木) 大関祭り
12日(金) 5限授業

16日(火) 町内子ども会・5限放課
17日(水) 5限放課
18日(木) 校外学習(5年)
19日(金) 4限授業
22日(月) 4限授業・給食最終日
23日(火) 2学期終業式(3限)
24日(水) 冬季休業
26日(金) 学校閉庁日



令和7年度

おおせき

大関小学校だよりNo.8

令和7年11月14日

12月4日から12月10日は人権週間です!

校長 岸本 政和

新潟県では、人権強調月間として、毎年12月4日から12月10日までの期間を「人権週間」と定め、全国的に人権啓発活動を強化しています。この期間中には、国際連合第3回総会で採択された「世界人権宣言」を基にした様々なイベントや活動が行われます。新潟県では、県民の皆様の人権尊重の意識を高めていただくため、様々な啓発活動を実施しています。～新潟県HPより～

とりわけ、近年においては、インターネットを介した人権侵害が深刻化しているほか、旧優生保護法をめぐる問題を含めた障害のある人の人権問題に関心を集めるなど、人権教育及び人権啓発に関する施策が果たすべき役割はますます大きくなっています。

これらの問題解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。～法務省HPより～

大関小学校でも、各教科等で児童用副読本などの指導資料を活用しながら、人権教育、同和教育を推進しています。今回の人権週間はもとより、普段から人権尊重の精神にもとづいて、友達の気持ちや悩みを共感的に理解できる子どもの育成に取り組んでまいります。

ストレスと上手に付き合うために…

11月5日の全校朝会で、「ストレス」について話をしました。以下、要約した内容です。

「ストレス」という言葉をよく聞きますけど、どんなことか分かりますか?

例えば「友達とけんかしてしまった」「勉強が分からない」「ゲームをしていていいところで邪魔された」等、あることがきっかけで、イライラしたり、不安になったり、お腹や頭が痛くなったり、気持ちがスッキリしなかったりすることです。

この「ストレス」について大切なことが3つあります。

①ストレスは誰にでもある

ストレスのない人は絶対いません。ストレスとは上手に付き合うことが大切です。私ならストレスを忘れさせるほどの楽しいことをしたり、うれしいことを考えたりします。

②ストレスは人によって様々である

人によってストレスの感じ方は様々です。しかし、違いを馬鹿にしてはいけません。相手のことを知り、思いやりをもつことが、次のストレスを生まないコツです。

③ストレスをためない

心が健康であり続けるためには、ストレスを解消する方法を身に付けることが大切です。自分なりの解消法を見つけられるといいですね。

ストレス解消法のひとつは気分転換です。「好きな物をいっぱい食べる」「いっぱい寝る」「思いっきり歌う」「どこかに出かける」などの方法が考えられます。ところが、これらを学校でしようとすると周りの迷惑になり、迷惑をかけてしまった人にもストレスが生まれてしまいます。

そんなときは、周りの人のためになることをして、感謝してもらえると自他ともにスッキリします。「自分にできるストレス解消法を見つけること」と「まわりの人のためになるようなこと」もできると、いつか自分により事が返ってくるでしょう。今月がそんな月になることを期待しています。

10/18(土)

文化祭

ステージ発表

日頃の学びや努力の成果を存分に発揮し、素晴らしい発表を披露しました。各学年が工夫を凝らしたストーリーやダンス、演奏などを通して、保護者や地域の皆様に感動を届けることができました。文化祭は、学びの場であると同時に、自己表現の場でもあります。子どもたちの成長を間近で感じることができ、大変嬉しい時間となりました。来場いただいた皆様、そして日頃より支援してくださっている保護者の皆様に、心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちの挑戦と成長を温かく見守っていただけますよう、よろしくお願いいたします。

1年 「あさがおニュース ～きいて!あさがおの大へんしん!～」



2年 「大きく育て! おいしくなあれ!」



3年 「燕市ウオッチング!」



4年 「やってみようSDGs 見つめてみよう地球の未来」



5年 「みんなの『ふ』だんの『く』らしを『し』あわせに!」



6年 「働くとは?これからの未来の自分へ」



本番は、たくさん頑張りました。ふたばを持ったり、歌を大きな声で歌ったりしました。みんなで頑張って楽しかったです。

1年 高畑 唯人 さん

うれしかったことは、みんながよく見てくれたことです。大きな拍手と笑顔がうれしかったです。頑張ったことは、しっかり声が出せたことと姿勢よく、はっきりとセリフを言えたことです。

2年 石川 夏音 さん

どの学年もみんな面白く、頑張っていて、すごいなと思いました。文化祭が大成功してよかったです。来年も大成功したいです。

3年 三浦 佳奈 さん

SDGs の目標の1つ「節電」について、日頃からできることを探して劇にしました。電気を節電することは、本当に電気を必要としている人に電気をスムーズに届けたり、地球温暖化を防いだりします。さらに、夜早めに電気を消すことは早寝をすることになり、生活リズムの改善にもつながります。

4年 安田 早希 さん

ピアノ伴奏に挑戦しました。「たくさん練習したから大丈夫」と思っていたけれど、本番になったら想像以上に緊張しました。なんとか最後まで弾くことができ、一歩成長できた気がします。6年生での文化祭も頑張ります。5年 関川 新菜 さん
頑張ったことは、セリフ練習をたくさんしたこと。本番直前に体調を崩したけれど、家で練習したことでスラスラ言うことができました。小学校生活最後の文化祭だったけれど、自信をもって発表することができました。 6年 伊藤 駿 さん

ファミリー班で遠足に!(うさぎもちハレラテつばめ)

6日(木)にファミリー班で校区を歩き、新しく完成した「うさぎもちハレラテつばめ」に出かけました。学年の枠を超えた交流を通して、仲間意識を高める貴重な機会となりました。運営委員会が企画したミッションや自由遊びなど、子どもたちの協力と創意工夫が光る活動が展開されました。

他にも、校区には産業資料館、大曲河川公園、こどもの森など素晴らしい公共施設がたくさんあります。恵まれた環境で様々な教育活動を行えることに幸せを感じます。

